

令和４年１２月１９日
防 衛 省

（お知らせ）

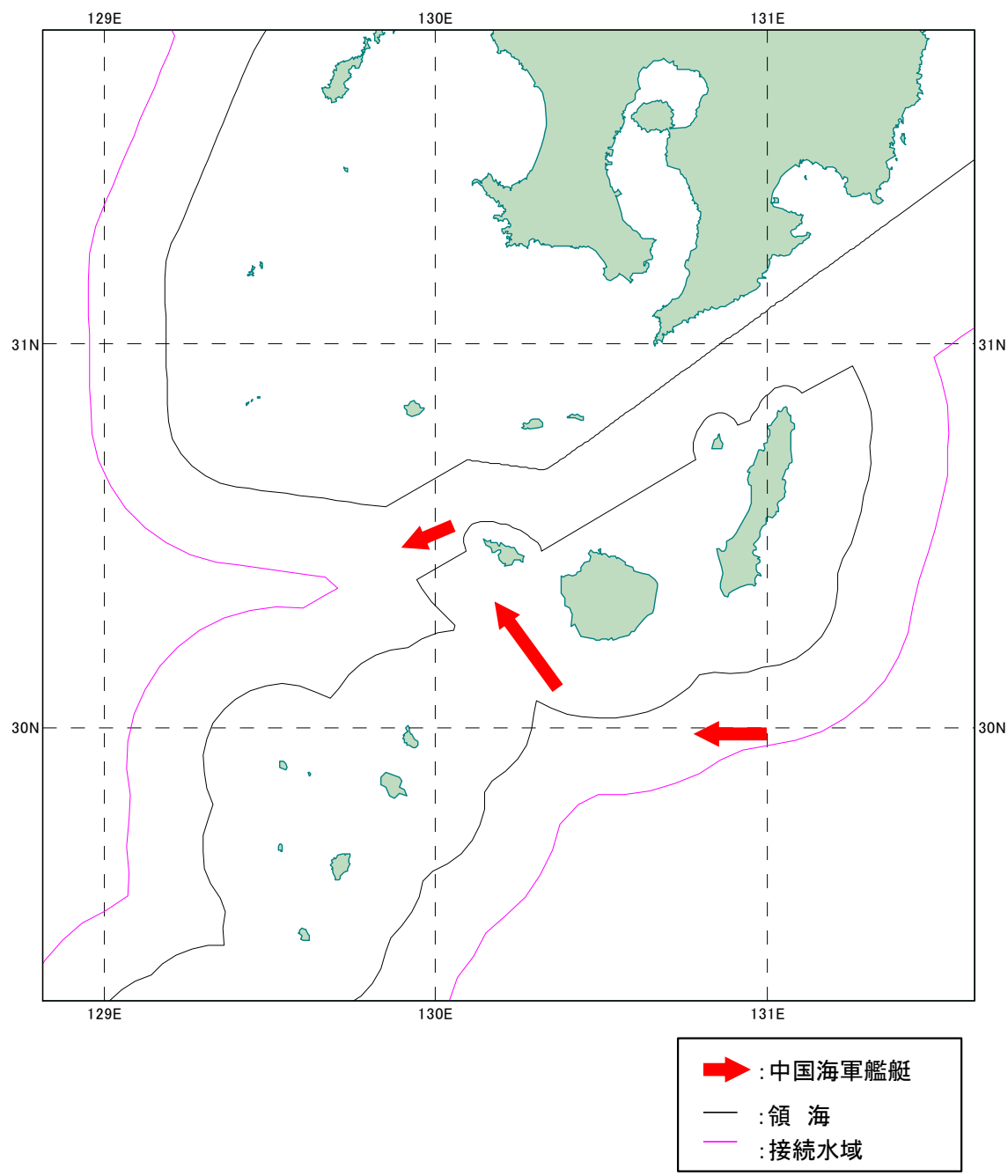
中国海軍艦艇の動向について

令和４年１２月１９日（月）午前３時２０分頃、海上自衛隊は、中国海軍シュパン級測量艦１隻（艦番号「２６」）が種子島（鹿児島県）南東約５０ｋｍの海域において、同海域を西進していることを確認しました。その後、当該測量艦が、種子島南の我が国の接続水域に入域し、同日午前６時５０分頃、屋久島南の我が国領海に入域したのを確認しました。

その後、同日午前１０時３０分頃、当該測量艦が、口永良部島（鹿児島県）西の我が国の領海から出域し、南西に向けて航行したことを確認しました。

海上自衛隊第１航空群所属「Ｐ－１」（鹿屋）が、所要の情報収集・警戒監視を行いました。

行 動 概 要





(参考) 艦艇の性能要目等 (出典: JANE' S FIGHTING SHIPS 2021-2022)

艦 種	シュパン級測量艦
排水量	5, 8 8 3 トン (満載)
全長、全幅、喫水	1 2 9 . 3 × 1 7 . 0 × 8 . 1 m
主要兵装	—
機 関	ディーゼルエレクトリック×2
速 力	1 7 . 5 ノット
配備数	9 隻